

令和7年

岡山県自主パトロール隊通信（第6号）

令和7年6月17日

岡山県警察本部

今回は、新見警察署管内の『井倉地区防犯組合連合会』と赤磐警察署管内の『千種学区安全・安心ネットワーク』を紹介します。

1 井倉地区防犯組合連合会（新見警察署管内）

(1) 発足

昭和37年10月

(2) 組織構成

代表者 小林 柁弘

会員数 274名

(3) 発足の経緯

井倉地区の住民が犯罪に遭わず、また子供たちが安全安心に登下校できるよう、地域の治安を守るために発足しました。

(4) 活動状況

登下校時における、児童の見守り活動を毎日実施し、毎年夏と冬の2回、高齢者世帯を訪問し、特殊詐欺被害防止・交通安全等について呼びかけています。

また、過去には小学校・幼稚園に対し不審者対策のネットランチャーや災害時用のハンドマイクを寄贈するなど、地元の学校等と連携した活動を行っています。

(5) 今後の活動

会員の高齢化が進んでいるものの、これからも地域の安全のために活動を続けていきたいです。

特に、高齢者を狙った特殊詐欺や強盗の被害が全国でも多発しているため、一致団結して地域の治安を守っていききたいと思います。



2 千種学区安全・安心ネットワーク（赤磐警察署管内）

(1) 発足

平成26年9月18日

(2) 組織構成

会長 伊永 高明 以下199名

青パト5台

(3) 発足の経緯

千種学区の住民が安心して暮らすことができる環境を守るため、平成26年に青パト隊を発足しました。

青パトは、千種学区を4区画に分け、その区画内を巡回するように配備しました。



(4) 活動状況

青パト車での学区内巡回を行っています。

特に、小学生が通学する時間帯に合わせて青パト隊が見守りを行い、子供たちの安全を確保しています。

最近は国道の交通量が多くなり、狭い通学路に、県道の渋滞を回避する車が侵入するなど、危険な状況が見受けられるため、青パト隊の存在が大きくなっています。

(5) 今後の活動

現在までの青パト隊員は男性が行っています。

女性の目線から危険箇所や危険な行動を感知することができれば、もっと、安全・安心なまちづくりに向けた取組が推進できることから、今後は、女性の青パト隊員の育成を目指していきます。



～警察本部からのお知らせ～

本年5月、岡山県防犯協会通常総会が開催され、総会の冒頭で防犯功労団体、防犯功労者への表彰を行いました。

受賞された皆さん、誠におめでとうございます。防犯ボランティアの皆さんは、各地区の安全の要です。

今後とも、積極的な活動をよろしくお願いいたします。

